



2026年3月期 第1四半期決算短信〔 I F R S 〕（連結）

2025年7月31日

東・名

上場会社名 株式会社ジェイテクト

上場取引所

コード番号 6473

URL <https://www.jtekt.co.jp/>

代表者（役職名） 取締役社長

（氏名） 近藤慎人

問合せ先責任者（役職名） 経理部長

（氏名） 岩井孝哲

（TEL） 0566-25-7326

配当支払開始予定日

—

決算補足説明資料作成の有無

： 有

決算説明会開催の有無

： 有

（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する 四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	454,794	△2.0	14,036	63.8	13,526	21.4	10,323	△38.4	6,964	△39.9	6,510	△39.8	△8,222	—
2025年3月期第1四半期	464,057	4.1	8,570	△38.7	11,144	△40.9	16,758	△32.8	11,581	△25.9	10,813	△27.8	49,046	△5.5

	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	円	銭	円	銭
2026年3月期第1四半期	20	45	20	44
2025年3月期第1四半期	31	53	31	51

（注）事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出したものであります。

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	％
2026年3月期第1四半期	1,541,750	760,798	729,069	47.3
2025年3月期	1,565,391	777,469	745,044	47.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 25. 00	円 銭 —	円 銭 25. 00	円 銭 50. 00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		30. 00	—	30. 00	60. 00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		事業利益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的 1株当たり 当期利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	
通期	1,770,000	△6.1	60,000	△7.6	50,000	30.0	45,000	45.7	20,000	45.8	円 銭 62.83

（注）1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

2 事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出したものであります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 - 社 (社名) 、除外 - 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① I F R Sにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	318,608,107株	2025年3月期	318,608,107株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	274,708株	2025年3月期	288,238株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	318,320,565株	2025年3月期1Q	342,988,904株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(表示方法の変更)	11
(セグメント情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済環境は、米国の政策動向の不確実性が高まる中ではありましたが、設備投資や製造業全体の景況感に底堅さが見られ、堅調に推移しました。一方、今後の見通しについては、米国の通商政策等に起因する世界的な経済活動の停滞や、中国・欧州の経済成長減速等、不透明な要素が多く事業環境は厳しさを増しております。

このような状況の中で、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、前第1四半期連結累計期間に比べ、売上収益は92億62百万円(2.0%)減収の4,547億94百万円となりました。事業利益は54億66百万円(63.8%)増益の140億36百万円と、営業利益は23億82百万円(21.4%)増益の135億26百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は43億3百万円(39.8%)減益の65億10百万円となりました。なお、事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出したものであります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 自動車

売上収益は、日本や北米等で販売が増加したものの、円高の影響や欧州・中国で販売が減少したことにより、前第1四半期連結累計期間に比べ73億25百万円(2.2%)減収の3,238億82百万円となりました。事業利益は、円高や米国での関税の影響はあるものの、販売増加や原価改善の効果等により、前第1四半期連結累計期間に比べ10億31百万円(20.3%)増益の61億6百万円となりました。

② 産機・軸受

売上収益は、円高の影響等により、前第1四半期連結累計期間に比べ25億18百万円(2.8%)減収の861億7百万円となりました。事業利益は、円高の影響はあるものの、原価改善の効果等により、前第1四半期連結累計期間に比べ29億42百万円(245.8%)増益の41億40百万円となりました。

③ 工作機械

売上収益は、円高の影響はあるものの、北米や中国を中心に販売が増加し、前第1四半期連結累計期間に比べ5億81百万円(1.3%)増収の448億5百万円となりました。事業利益は、販売増加や原価改善の効果等により、前第1四半期連結累計期間に比べ17億73百万円(84.2%)増益の38億79百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(財政状態の概況)

当第1四半期連結会計期間末における資産は、営業債権の減少のほか、投資有価証券の公正価値の測定によるその他の金融資産の減少等により、1兆5,417億50百万円と前連結会計年度末に比べ236億41百万円の減少となりました。

負債につきましては、借入金の増加等があったものの、営業債務の減少等により、7,809億51百万円と前連結会計年度末に比べ69億71百万円の減少となりました。

また、資本につきましては、投資有価証券の公正価値の測定や配当金の支払による利益剰余金の減少等により、7,607億98百万円と前連結会計年度末に比べ166億70百万円の減少となりました。

(キャッシュ・フローの概況)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前利益の計上等により、当第1四半期連結累計期間は360億4百万円の資金の増加となりました。(前第1四半期連結累計期間は261億79百万円の資金の増加)

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却による収入があったものの、有形固定資産の取得による支出等により、当第1四半期連結累計期間は225億72百万円の資金の減少となりました。(前第1四半期連結累計期間は98億62百万円の資金の減少)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払等があったものの、長期借入による収入等により、当第1四半期連結累計期間は57億80百万円の資金の増加となりました。(前第1四半期連結累計期間は206億44百万円の資金の減少)

これらに換算差額を減算した結果、当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は1,382億61百万円となりました。

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

2025年4月25日に公表いたしました2026年3月期の通期連結業績予想につきましては、変更はありません。

なお、為替レートにつきましては、1USドル141円、1ユーロ161円(第2四半期連結会計期間以降は、1USドル140円、1ユーロ160円)を前提としております。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	119,060	138,261
営業債権及びその他の債権	368,216	351,322
棚卸資産	257,771	256,256
その他の金融資産	993	567
未収法人所得税	1,810	1,394
その他の流動資産	2,430	2,776
小計	750,283	750,578
売却目的で保有する資産	12,559	14,145
流動資産合計	762,843	764,723
非流動資産		
有形固定資産	480,570	475,904
のれん及び無形資産	45,462	44,675
その他の金融資産	190,027	169,446
持分法で会計処理されている投資	17,302	16,835
繰延税金資産	21,228	21,907
その他の非流動資産	47,956	48,255
非流動資産合計	802,548	777,026
資産合計	1,565,391	1,541,750

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	379,649	364,482
社債及び借入金	54,351	58,912
その他の金融負債	3,219	4,968
未払法人所得税	9,627	7,115
引当金	16,499	16,857
その他の流動負債	11,405	12,233
小計	474,752	464,569
売却目的で保有する資産に直接関連する負債	7,497	8,974
流動負債合計	482,250	473,544
非流動負債		
社債及び借入金	186,123	196,194
その他の金融負債	13,635	12,372
退職給付に係る負債	60,779	61,189
引当金	89	89
繰延税金負債	36,493	29,349
その他の非流動負債	8,550	8,211
非流動負債合計	305,672	307,406
負債合計	787,922	780,951
資本		
資本金	45,591	45,591
資本剰余金	101,058	101,056
自己株式	△330	△314
その他の資本の構成要素	67,991	62,751
利益剰余金	530,733	519,984
親会社の所有者に帰属する持分合計	745,044	729,069
非支配持分	32,425	31,729
資本合計	777,469	760,798
負債及び資本合計	1,565,391	1,541,750

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上収益	464,057	454,794
売上原価	△400,301	△385,681
売上総利益	63,755	69,113
販売費及び一般管理費	△55,185	△55,077
その他の収益	4,112	1,594
その他の費用	△1,537	△2,104
営業利益	11,144	13,526
金融収益	10,045	4,160
金融費用	△4,747	△7,311
持分法による投資利益(△損失)	316	△51
税引前四半期利益	16,758	10,323
法人所得税費用	△5,177	△3,359
四半期利益	11,581	6,964
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	10,813	6,510
非支配持分	767	453
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	31.53	20.45
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	31.51	20.44

要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期利益	11,581	6,964
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
FVTOCIに指定した資本性金融商品への 投資による損益	16,201	△9,506
退職給付制度の再測定額	441	△61
持分法による投資のその他の包括利益に 対する持分相当額	3	0
純損益に振り替えられることのない 項目合計	16,646	△9,566
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の為替換算差額	20,363	△5,154
持分法による投資のその他の包括利益に 対する持分相当額	455	△465
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	20,819	△5,620
その他の包括利益合計	37,465	△15,187
四半期包括利益	49,046	△8,222
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	46,661	△8,169
非支配持分	2,384	△52

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
				FVTOCIに 指定した資本性 金融商品 への投資に よる損益	退職給付制度の 再測定額	在外営業 活動体の 為替換算差額
2024年4月1日残高	45,591	102,534	△396	—	—	72,791
アルゼンチン連結子会社 のインフレーション会計 に基づく増減額	—	—	—	—	—	—
2024年4月1日残高(調整後)	45,591	102,534	△396	—	—	72,791
四半期利益	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	16,197	451	19,198
四半期包括利益合計	—	—	—	16,197	451	19,198
自己株式の取得	—	—	△0	—	—	—
配当金	—	—	—	—	—	—
株式報酬取引	—	△2	16	—	—	—
その他の資本の 構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	—	△16,197	△451	—
支配喪失とならない子会 社に対する所有者持分の 変動	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	△2	16	△16,197	△451	—
2024年6月30日残高	45,591	102,532	△380	—	—	91,990
2025年4月1日残高	45,591	101,058	△330	—	—	67,991
アルゼンチン連結子会社 のインフレーション会計 に基づく増減額	—	—	—	—	—	—
2025年4月1日残高(調整後)	45,591	101,058	△330	—	—	67,991
四半期利益	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	△9,513	73	△5,240
四半期包括利益合計	—	—	—	△9,513	73	△5,240
自己株式の取得	—	—	△0	—	—	—
配当金	—	—	—	—	—	—
株式報酬取引	—	—	16	—	—	—
その他の資本の 構成要素から 利益剰余金への振替	—	—	—	9,513	△73	—
支配喪失とならない子会 社に対する所有者持分の 変動	—	△1	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	△1	15	9,513	△73	—
2025年6月30日残高	45,591	101,056	△314	—	—	62,751

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	その他の資本の 構成要素	利益剰余金	親会社の所有者 に帰属する持分 合計	非支配持分	合計
	合計				
2024年4月1日残高	72,791	568,463	788,984	33,786	822,770
アルゼンチン連結子会社 のインフレーション会計 に基づく増減額	—	△116	△116	—	△116
2024年4月1日残高(調整後)	72,791	568,346	788,868	33,786	822,654
四半期利益	—	10,813	10,813	767	11,581
その他の包括利益	35,847	—	35,847	1,617	37,465
四半期包括利益合計	35,847	10,813	46,661	2,384	49,046
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
配当金	—	△6,860	△6,860	△660	△7,520
株式報酬取引	—	—	14	—	14
その他の資本の 構成要素から 利益剰余金への振替	△16,649	16,649	—	—	—
支配喪失とならない子会 社に対する所有者持分の 変動	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	△16,649	9,788	△6,846	△660	△7,506
2024年6月30日残高	91,990	588,948	828,683	35,510	864,194
2025年4月1日残高	67,991	530,733	745,044	32,425	777,469
アルゼンチン連結子会社 のインフレーション会計 に基づく増減額	—	139	139	—	139
2025年4月1日残高(調整後)	67,991	530,873	745,183	32,425	777,609
四半期利益	—	6,510	6,510	453	6,964
その他の包括利益	△14,680	—	△14,680	△506	△15,187
四半期包括利益合計	△14,680	6,510	△8,169	△52	△8,222
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
配当金	—	△7,958	△7,958	△642	△8,601
株式報酬取引	—	△0	15	—	15
その他の資本の 構成要素から 利益剰余金への振替	9,440	△9,440	—	—	—
支配喪失とならない子会 社に対する所有者持分の 変動	—	—	△1	△0	△2
所有者との取引額合計	9,440	△17,399	△7,945	△642	△8,588
2025年6月30日残高	62,751	519,984	729,069	31,729	760,798

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	16,758	10,323
減価償却費及び償却費	17,785	16,721
減損損失	792	231
金融収益及び金融費用	△639	△380
持分法による投資損益(△は益)	△316	51
引当金の増減額(△は減少)	△46	207
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△459	△102
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△226	△309
棚卸資産の増減額(△は増加)	△4,574	1,126
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	12,905	17,637
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△4,192	△6,191
その他	△7,488	5,467
小計	30,298	44,782
利息の受取額	473	351
配当金の受取額	1,333	1,280
利息の支払額	△1,224	△1,424
法人所得税の支払額	△4,702	△8,984
営業活動によるキャッシュ・フロー	26,179	36,004
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△18,797	△23,795
有形固定資産の売却による収入	2,508	135
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の売却による収入	7,286	1,431
その他	△859	△343
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,862	△22,572
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,711	4,179
長期借入れによる収入	—	11,020
長期借入金の返済による支出	△15,121	△191
親会社の所有者への配当金の支払額	△6,860	△7,958
非支配持分への配当金の支払額	△660	△642
連結範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△2
その他	△713	△624
財務活動によるキャッシュ・フロー	△20,644	5,780
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,976	△12
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	649	19,200
現金及び現金同等物の期首残高	167,019	119,060
現金及び現金同等物の四半期末残高	167,669	138,261

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第1四半期連結累計期間において独立掲記していた「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「無形資産の取得による支出」は、金額的重要性が乏しくなったため、当第1四半期連結累計期間より「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めております。この表示方法の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書の組替えを行っております。

この結果、前第1四半期連結累計期間の要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書において「投資活動によるキャッシュ・フロー」に表示していた「無形資産の取得による支出」△599百万円及び「その他」△260百万円は、「その他」△859百万円として組み替えております。

(セグメント情報)

① 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役等が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、市場別の事業本部を置き、各事業本部は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは事業本部を基礎とした市場別セグメントから構成されており「自動車」、「産機・軸受」及び「工作機械」の3つを報告セグメントとしております。

なお、「自動車」は、売上収益の推移等の経済的特徴が概ね類似している事業セグメント「ステアリング」及び「駆動」の2つのセグメントを集約しております。

「自動車」はステアリング、駆動系部品等の自動車業界向け製品の製造販売をしております。

「産機・軸受」は産業機械用ベアリング等の製造販売をしております。

「工作機械」は工作機械、制御機器、工業用熱処理炉等の製造販売をしております。

② 報告セグメントに関する情報

セグメント間の内部売上収益又は振替高は、市場価格、総原価を勘案して、毎期価格交渉の上、決定しております。報告セグメントの利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出した事業利益ベースの金額であります。なお、事業利益は事業セグメントごとの営業活動から生じる損益であり、管理会計の区分に従って営業上の取引を集計し、本社部門費については経理部門において適切な方法で事業セグメントに配賦しております。

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額	連結
	自動車	産機・軸受	工作機械	計		
売上収益						
外部顧客への売上収益	331,207	88,626	44,223	464,057	—	464,057
セグメント間の 内部売上収益又は振替高	893	4,769	5,855	11,518	△11,518	—
計	332,101	93,395	50,078	475,576	△11,518	464,057
セグメント利益(△損失)	5,075	1,197	2,105	8,379	190	8,570
その他の収益						4,112
その他の費用						△1,537
営業利益						11,144
金融収益						10,045
金融費用						△4,747
持分法による投資利益(△損失)						316
税引前四半期利益						16,758

(注) セグメント利益(△損失)の調整額190百万円は、セグメント間取引消去であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額	連結
	自動車	産機・軸受	工作機械	計		
売上収益						
外部顧客への売上収益	323,882	86,107	44,805	454,794	—	454,794
セグメント間の 内部売上収益又は振替高	702	4,951	5,745	11,399	△11,399	—
計	324,584	91,059	50,550	466,194	△11,399	454,794
セグメント利益(△損失)	6,106	4,140	3,879	14,126	△90	14,036
その他の収益						1,594
その他の費用						△2,104
営業利益						13,526
金融収益						4,160
金融費用						△7,311
持分法による投資利益(△損失)						△51
税引前四半期利益						10,323

(注) セグメント利益(△損失)の調整額△90百万円は、セグメント間取引消去であります。